

## 論文審査の結果の要旨

申請者氏名 芝原 真紀

---

本研究はタイ王国東北部の平地天水稲作農村を事例に、森林産物を含む野生動植物の採集に着目し、1950年以降の変化に留意しつつ、現在、野生動植物採集が地域住民の社会と経済においてどのような位置にあるかを明らかにしたものである。

序章では、研究の背景と課題の設定、方法、調査対象村と世帯の選定方法を述べた。長期調査期間は1997～1999年、2001年に補足調査を行った。99世帯聞き取り調査対象は選挙人名簿から無作為抽出した。日誌調査対象14世帯はその99世帯から有意に選定し、1998年の乾季かつ農閑期、雨季かつ農繁期、雨季かつ農閑期の各季節に30日間ずつ実施した。記録内容は筆者が一日に一度必ず記録者と面接し、想記法を用いて確認した。

1章では、調査対象村の概略を述べ、2章では、住民による木材としての樹木の利用を明らかにした。住民は調理用エネルギーは薪炭で賄い、一部を電気とガスで代替補完している。建築用材は樹木以外の建材による代替が進んでいた。樹木の入手先は広域化し、建築用材確保を主な目的に私有地への植林も始まった。木材利用の現状と変遷からは地域住民が用材用樹木を必要としているといえた。

3章では、樹木を含む野生動植物採集場所、採集活動、採集者を明らかにした。住民は森林産物を含めて野生動植物を活発に行っている。採集場所は土地利用形態別にみると田が突出して多い。林野は2番目である。土地所有形態別にみると採集者本人や親族、特に親しい友人ではなく、その他の個人の私有地が最も多い。採集野生動植物はオープン・アクセスである。採集自由である慣習が住民の生存維持と社会関係の形成維持に役立っていると考え得る。樹木を含む野生動植物を以前はよく採集していたと住民が言う公共林野は現在は官主導の公共事業用地になっていた。

4章では、生活時間構造における採集活動の位置づけを検討した。季節変化に伴って時間配分が大きく変化する農業、世帯のライフサイクル段階によって世帯間差異が大きい家事とは特に異なり、野生動植物採集は季節変動も世帯間差異も小さい。野生動植物採集にかかる時間量は農村世帯の社会生活行動時間の中で大きな一部を占めている。その反面、副次行動率が高く、野生動植物採集以外の社会生活行動に大きく規定されていて、産業構造の変化の影響を受けやすいといえた。

5章では、採集物の量と利用方法を明らかにした。野生動植物は最も多い飼料用植物で世帯あたり一日あたり10.1kg、最も少ない哺乳類で0.001kg採集されていた。自家消費、譲渡、販売量の均衡は村内現物価値と村外現金価値によって季節毎に変わると考え得た。林野から主に採集される茸を始めとして、採集野生動植物の商業化は定着した。村内採集販売者世帯も仲買人世帯も純益を得ている。栽培品種の茸栽培が始まっていた。

6章では、就業と家計構造における野生動植物採集の位置づけを検討した。農村経済において採集野生動植物は、互酬制、再配分、交換の中では交換の対象になる場合が圧倒的

に多い。またさらに、採集野生動植物販売は粳米作り、月給制雇用、その他自営業に次いで在村で現金収入を得られる手段であった。

終章では、結論を述べた。世帯による森林産物を含む野生動植物採集は現金収入源として貴重であり、急激に変化する農村社会においては採集「活動」が人間関係の形成維持に大きな役割を果たしていた。タイ東北部の森林面積急減の調査対象村への影響は小さかった。主要な利用林野が公共地から私有地に平穩に移行したからである。本研究の調査対象世帯の野生動植物採集は副次行動率が高く主要な生業である農畜産業に規定されている可能性が高かった。また採集活動は採集野生動植物の販売、仲買業が成立しているからこそ活発に続いているとも考え得られた。

林野は、野生動植物商業化の始まりとなった野生茸が主に採集される場である。そして林野のうち公共林野は官主導の公共事業用地になった。この二点に留意しつつ、本研究の結果を自然資源供給源から検討してみると、村内の公共地の「公」、村内の私有地の「私」、そして調査対象6村の外を意味する「外」という三の関連で捉え得る。現在、自然資源供給源が「私」へ集中しているのは「公」からの締め出しと市場経済などの「外」との関連を構築するまでの一時的な自衛といえるかもしれない。

以上、本研究は、世帯による野生動植物採集の社会経済的位置づけを、タイ王国東北部ロイエット県の平地天水稲作農村を事例に99世帯聞き取り調査と綿密な14世帯日誌調査を行い、分析し、森林にとどまらず、平地天水稲作農村での野生動植物採取の重要性を極めて客観的に明らかにしたものであり、学術上応用上、貢献するところが少なくない。よって審査委員一同は、本論文が博士（農学）の学位論文として価値あるものと認めた。